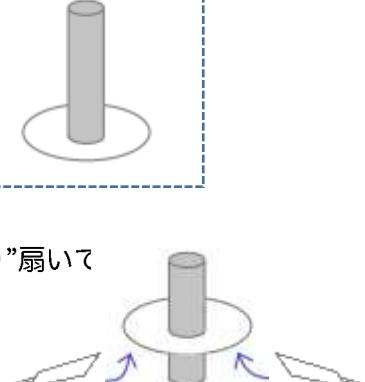


人生で一番団扇を扇ぐ日。

目的	コーポラティブ（協働）		
所要時間	10分程度	人数	3人以上
準備物	うちわ(扇げるもの)、サランラップの芯、紙		
概要	みんなで協力して扇ぎ、紙を空中に浮かせる		
手順	<p>① 参加者に1枚ずつうちわを配る。</p> <div style="border: 1px dashed #ccc; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>サランラップの芯とリング状の紙を用意する。 ※リングの穴は、サランラップの芯より 大きい方がよい。</p> </div> <p>◆進行役：「それではみんなで協力してうちわで“思い切り”扇いで 紙を浮かせて、支柱の外に出してください」</p>  <p>② 作戦会議</p> <p>◆進行役：「どうやったらうまく浮かせることができましたか？」 参加者同士、作戦会議</p> <p>③ 難易度を上げる～支柱の長さを増す／タイムを計測する～ ◆進行役は、スタートから終了(支柱の外に出すまで)までの時間を計測。</p>		
バリエーション 例	<p>★まずは、少ない人数ずつで団扇を扇ぐ。扇ぐメンバーを増やしていく。 例) 最初は3人、2回目は6人</p> <p>★支柱の長さを変える。 例) サランラップ半分の長さからスタートし、2回目は倍の長さにする</p> <p>★1回目と2回目のタイムを計測する。参加者で目標タイムを設定する。</p>		
振り返り	<p>◆やってみてどうでしたか？</p> <p>◆1回目と2回目(難易度を上げた方)では、どう違いましたか？</p> <p>◆どんなことを工夫してみましたか？</p>		
ポイント	<p>・実は、扇ぐ力を強くしても、紙が浮かび上がりません！！</p> <p><u>みんなで協力して、扇ぐ強さを合わせ、息を合わせていく。</u></p> <p>→進行役は最初“思い切り”扇いでください、“今日は一番団扇を扇ぐ日ですね”と声かけし、参加者が力任せでは浮かび上がらない体験をあえて促す。</p>		